



みなみつ子

学校教育目標

○かしこく

48号

令和8年1月27日(火)

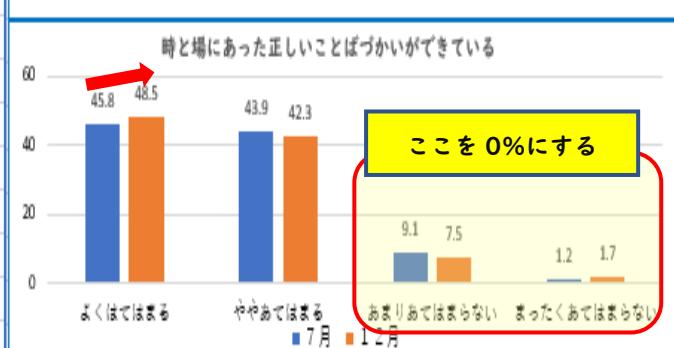
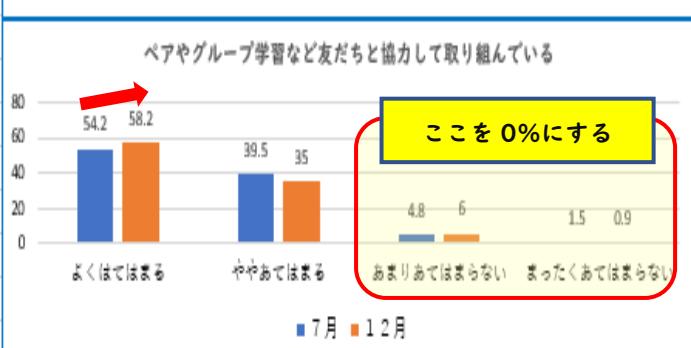
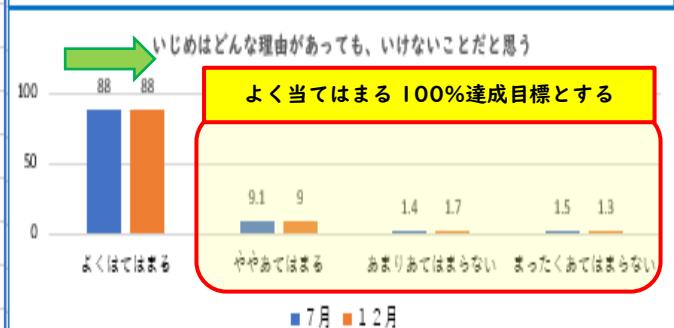
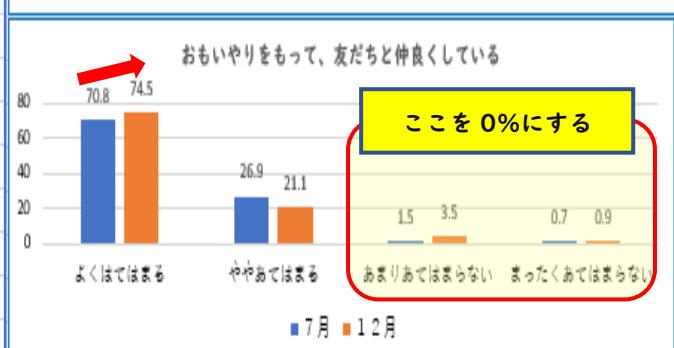
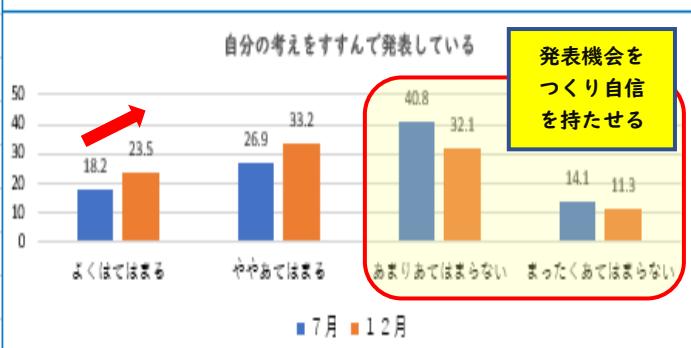
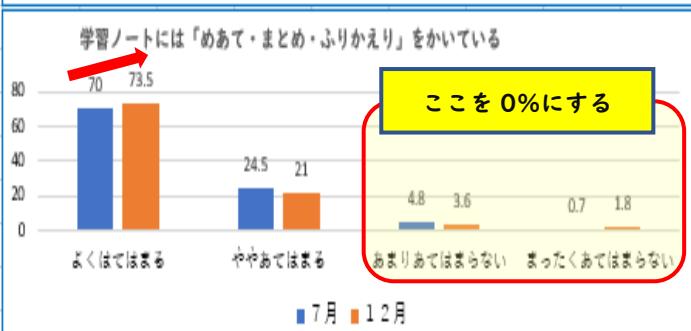
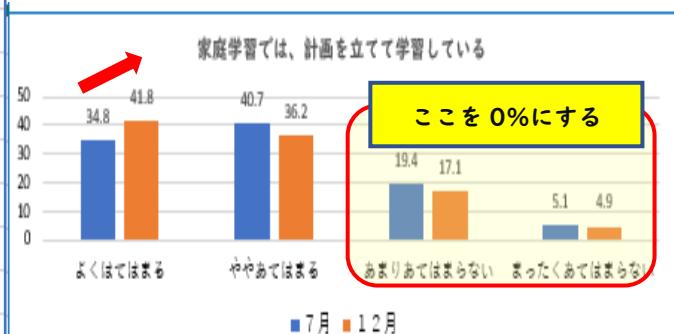
南城市立大里南小学校

文責 校長 與儀 毅

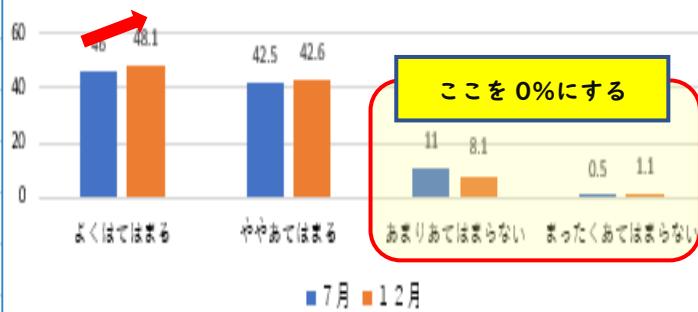
○やさしく

○たくましく

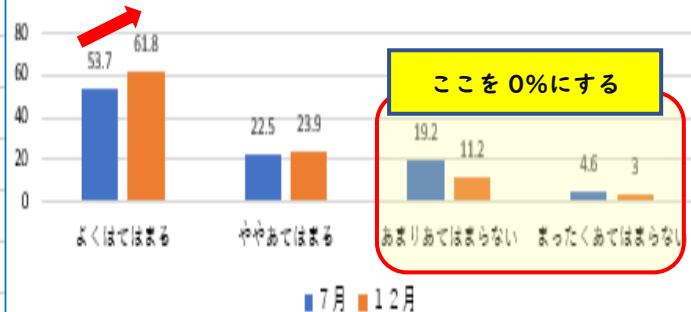
学校評価について 7月と12月に実施した児童質問紙の結果と考察です。



学校教育目標にむかってみんなと協力している



運動や外遊びなど、すくんで体を動かしている



8時までに学校にきている



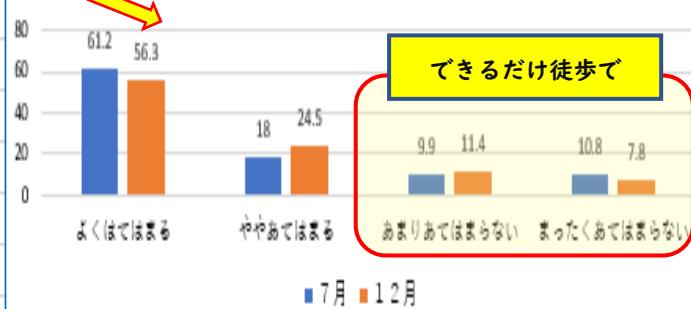
給食は好き嫌いせずにたべることができる



早寝・早起き・朝ご飯にとりくんでいる



学校の行き帰りは歩いている



健康・安全に気をつけて行動している



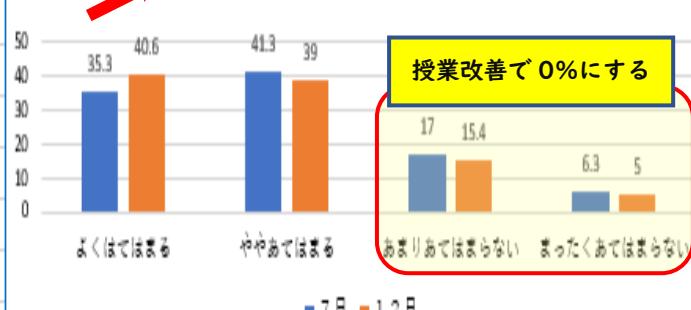
学校に行くのは楽しい



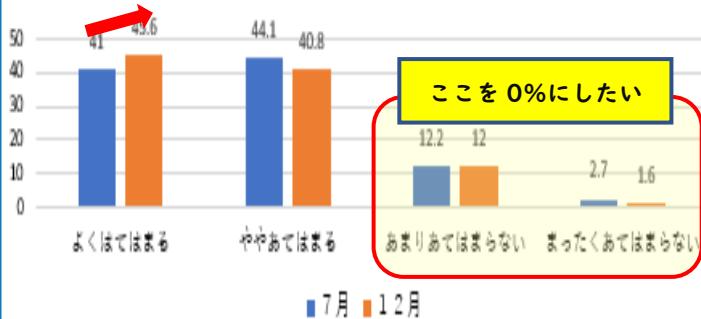
最後まであきらめずに頑張ることができる



授業や学ぶ（学習）することが好き



授業では課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいる



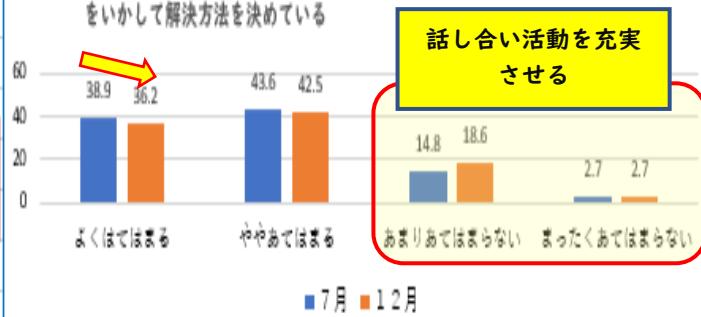
係や当番活動はみんなのために働いている



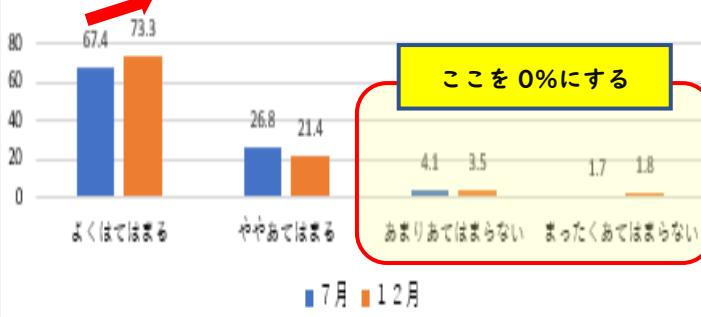
勉強で努力することは大切だと思う



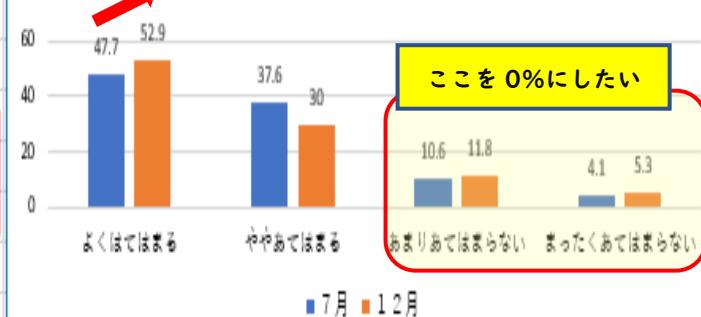
学級生活をよりよくするために学級会などで話し合い、お互いの意見のよさをいかして解決方法を決めている



先生はわかりやすく教えてくれる



自分にはよいところがあると思う



先生は困ったときに相談にのってくれる



児童質問紙の 28 項目中、概ね良くなっているもののが 18 項目、概ね変わらないものが 5 項目、悪くなっているものが 5 項目です。

概ね良くなっているものであっても、課題はあります。余り当てはまらない、全く当てはまらない子が0ではないので、楽観視はできません。もちろん変化の無い項目や、悪くなっている項目については具体的な手立てを考え、実施していくことが求められます。この手立ては、次年度から行うのではなく、今年度中に取り組むことが大切だと捉えています。

改善するためには、学校だけの取組では不十分です。各家庭の理解と協力が必要です。特に生活リズムに関しては各家庭での取り組みが重要です。

学校では引き続き、子ども一人ひとりを大切にし、誰一人取り残さない取り組みを確実に実施していきます。今後も各家庭のご理解とご協力をよろしくお願いします。

先生はあなたのよいところをみとめてくれる

